

市長が選ぶ 令和7年津市政の10大ニュース



令和7年12月22日

市長が選ぶ 令和7年 津市政の10大ニュース

1

香良洲高台防災公園完成

2

新・津興橋が開通

3

津市の地方創生2.0始動

4

「こどもまんなか社会実現会議」
スタート

5

津駅周辺 未来のビジョン策定

6

大門・丸之内地区
土地・建物の活用へ 新システム開始

7

「奇跡の名松線」全線開業90周年

8

地域計画 100地区で策定完了

9

SG第72回ボートレースダービー
開催

10

ありがとう！高速船フェニックス

1

香良洲高台防災公園完成

普段は憩いの場、津波の際には避難場所
海拔10mの高台の公園が3月25日に完成、4月1日に供用開始



■竣工式典(3月30日)

高台部分の広さは
約5.4ヘクタール！

屋内運動施設

建築面積:1,137㎡
避難可能面積:850㎡
最大収容人数:850人

管理棟

建築面積:657㎡
避難可能面積:227㎡
飲料水、簡易トイレ、非常用食品、
エアテントなどを配備
最大収容人数:227人

総事業費:25億6,143万円

整備期間:平成26年度～令和6年度

新・津興橋が開通

平成28年度から整備を行っていた津興橋の新橋が開通
12月21日に「**渡り初め式**」

整備前



仮橋による通行時



※令和7年11月27日撮影

総事業費:53.0億円(うち国庫補助26.7億円) 事業期間:平成28年度～令和8年度

※令和8年度見込額を含む

3 津市の地方創生2.0始動

地方創生第2世代交付金に採択された**6事業がスタート**
総事業費48億円で、**こどもの遊び場**や文化ホール等を整備

安濃中央総合公園を子育て世代が
安心して遊べる公園へグレードアップ
事業費:4億3,000万円
事業期間:R7~R11年度



津駅近くの津偕楽公園を
多世代が楽しく寛げる空間に
事業費:2億4,000万円
事業期間:R7~R13年度

市内8つの文化ホールの機能を強化
事業費:21億1,000万円
事業期間:R7~R11年度



お城公園(津城跡)に遊び場を新設し
石垣の景観を楽しめる公園に
事業費:2億9,000万円
事業期間:R7~R10年度



久居中央スポーツ公園を
地域全体でこどもの豊かな
成長を育む遊び場に
事業費:8億9,000万円
事業期間:R7~R10年度



川喜田半泥子ゆかりの千歳山と
岩田池公園を整備して魅力発信
事業費:8億1,000万円
事業期間:R7~R13年度



「こどもまんなか社会実現会議」スタート

こども・若者や子育て世代の皆さんの思いを施策に反映し
「こどもまんなか社会」を実現していく、
新しい市民参画型の会議を4月から開催

津市こどもまんなか社会実現会議

こども会議

小中学生と高校生年代のこどもが、津市のこども施策について意見を出し合う会議



事業推進会議

メンバーを固定せず誰もが自由に参加でき、事業や政策テーマによってさまざまな形で事業を推進する会議

〈事業推進会議〉



久居中央スポーツ公園の整備事業について、令和7年中に事業推進会議を計9回開催。

参加者:のべ385人
(うち、こども171人)

総合会議

こども・若者、子育て当事者が集まり、総合的な視点からこども・子育て施策について議論する会議



お城公園の整備事業について、令和7年中に事業推進会議とこども会議in養正小学校を計9回開催。

参加者:のべ278人
(うち、こども129人)

7月31日、津駅周辺を利便性が高く賑わいと活力あふれるエリアにしていくための「**津駅周辺基盤整備の方向性(ビジョン)**」を策定

基本理念

みえ県都の顔となり、地域の活力を引き出し、災害にも強い空間へ

整備コンセプト

【東口】

交通結節機能が強化され、広域から人が集まり、賑わいや憩いの場がある東口

【西口】

市民の安心・快適な移動を支える西口

【東西連携】

様々な人が東西を行き交い交流が生まれる



5月16日、土地・建物の所有者と事業者の互いの意向を
マッチングさせる市独自の仕組み

「津市大門・丸之内 土地・建物活用意向登録システム」を運用開始

特徴1

将来の意向にも対応

2年先に土地
を売りたい！

2年先に店を
持ちたい！

特徴2

土地の集約・再編も視野
に入れたコーディネート

隣の土地と一緒に
なら買いたい！

特徴3

津市が営利目的でなく
まちづくりのために運用

行政機関だから
信用できる！

運用状況
(5月16日～12月19日)

登録件数:所有者情報13件、事業者情報13件 うち、情報マッチング10件、
取引成立1件！

「奇跡の名松線」全線開業90周年

12月5日、昭和10年に全線開業したJR名松線が
台風被害等による廃線の危機を乗り越えて**開業90周年**に

名松線の歩み

■昭和10(1935)年

名松線は、昭和4年に松阪～権現前間が開業してから延伸開業を重ね、昭和10年12月5日に、現在の終点である伊勢奥津駅まで全線開業

■平成21(2009)年

10月の台風18号の被害により、家城駅～伊勢奥津駅間で列車が不通に
→代行バスによる運行
→全線復旧を求める署名活動

■平成28(2016)年

3月26日、6年半ぶりに全線復旧



多くの地元住民や鉄道ファンが訪れた開業90周年記念イベント(12月7日)

地域計画 100地区で策定完了

7月25日、地域農業の10年後の姿を描く「地域計画」の策定が
目標の**100地区全てで完了**

地域	策定数	位置付けた担い手等 (延べ数)	地域計画区域内の 農用地等面積(ha)	目標年度における 担い手等への集積面積(ha)	目標 集積率(%)
津	34	174	1581.8	1015.6	64
久居	5	76	914.0	434.2	48
河芸	4	31	376.7	164.9	44
芸濃	11	37	627.2	310.0	49
美里	7	23	405.9	279.9	69
安濃	31	117	900.5	575.4	64
香良洲	1	5	23.1	19.2	83
一志	1	24	495.0	422.1	85
白山	5	21	903.0	439.0	49
美杉	1	28	67.6	43.9	65
合計	100	536	6294.8	3704.2	59

SG第72回ボートレースダービー開催

10月21日から6日間にわたり
12年ぶりにSG競走を開催。売上合計は135億円超



- ・SGボートレースダービーは、最高位である8つのSG競走の中でも5大SGに位置づけられ、最も歴史のあるSG競走
- ・売上は、目標売上額の130億円を上回り、135億1,000万円！
- ・6日間の入場者数は、2万7,000人超

ボートレース津の収益金を津市政に活用しています

H28～R7 一般会計への繰出額 136億円



こども基金(30億円)、学校施設整備基金(6億円)等の財源に活用

10月2日、津なぎさまちと中部国際空港を
20年間繋いできた高速船2隻のうち1隻が引退

津なぎさまちと中部国際空港を高速船で結ぶ「津航路」は
開港20周年となる令和7年4月に累計利用者数500万人を突破！
その後、5月10日にフェニックスの左舷エンジンの故障が発生。
調査結果や船齢等を鑑み、修繕を断念。



代替船舶の運航

フェニックスの処分
(使える部品の活用)

津航路に最適な船舶の新造と
運航体制の確立に向けた検討

代替船舶「RED BIRD」 の運航準備状況



令和7年12月22日

代替船舶の回航及び運航準備に係る経過

令和7年
11月21日

神戸港へ向けて新岡山港を出港し、同日に到着し、給油及び停泊

11月22日

神戸港から津なぎさまちへ向けて出港し、同日に到着

11月25日

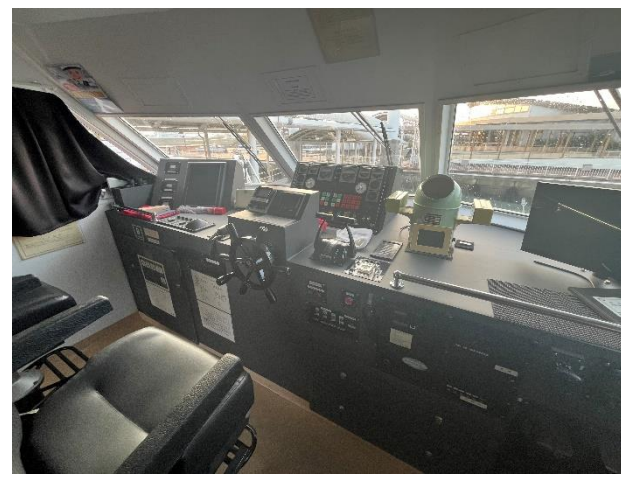
代替船舶の乗降口と浮桟橋の高低差解消のためタラップ製造に着手

12月1日

中部運輸局による定員数変更(船員3名→船員等10名)に係る臨時検査を実施

12月2日

伊勢湾での運航に係る検証及び船員のトレーニングを開始



現在の状況と今後の予定

現在の状況

伊勢湾での運航に係る検証及び船員のトレーニングを行っているとともに、代替船舶の乗降口と浮桟橋の高低差解消のためタラップを製作中



トレーニング中の様子



製作中の特注タラップのイメージ

今後の予定

カトレアの検査のためのドック入りについて、2月5日で調整中



- RED BIRDの運航開始について、1月下旬を目指して調整中
- 運航準備完了の目途がつき次第、津エアポートライン株式会社から運航ダイヤ等について発表予定

フェニックスの売却に係る官公庁オークションの経過①

1 オークション手続き開始

- ◆ 令和7年10月31日(金)に公告及びKSI官公庁オークションサイトに掲載

2 現物見学会実施

- ◆ 11月17日(月)に事前申込のあった**3者**を対象に現地での現物見学会を開催

3 入札参加仮申込

- ◆ 11月17日(月)の締切時点で**8者**が仮申込手続きを完了

4 入札保証金の納付等

- ◆ 仮申込を済ませたオークション参加者のうち、11月25日(火)の締切までに**2者**が入札保証金の納付等の本申込手続きを完了

フェニックスの売却に係る官公庁オークションの経過②

5 落札者決定

- ◆ 12月2日(火)から12月9日(火)までの入札期間において1者から入札があった結果、

株式会社蝶^{ちょうどり}土里トレーディング(伊勢市大湊町)が
2,078,600円で落札

6 契約手続き等

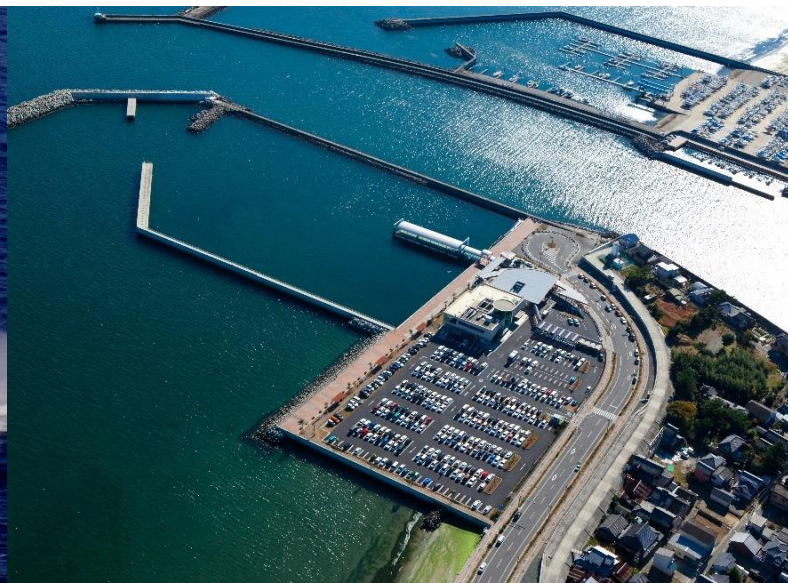
- ◆ 契約保証金の受領(12月12日)
- ◆ 公有財産売買契約書の締結(12月16日)
- ◆ フェニックスの引渡し(令和8年1月19日まで)

問い合わせ

津市都市計画部交通政策課
交通政策・海上アクセス担当

〒514-8611 津市西丸之内23番1号

TEL :059-229-3180 FAX :059-229-3336



みんなの街を新しいさくらの名所に
三重県「さくらプロジェクト」

令和8年
2月28日
(土)



HOWAパークで植樹イベント開催！



令和7年12月22日

三重県「さくらプロジェクト」

三重県「さくらプロジェクト」とは

- 公益財団法人岡田文化財団が三重県域を対象としてさくらの名所づくりに取り組もうと、さくら植樹地を公募したプロジェクト
- 令和5年3月から3年間で5,000本のさくらの苗木を、希望する団体に寄贈
- 令和5年8月に寄贈先として45団体が認定され、令和5年11月から順次植樹を実施(複数年に渡る団体含む)

令和5年度	令和6年度	令和7年度
17団体	21団体	14団体

HOWAパークにおいて、桜を植樹することで
さらに魅力のある公園にしたいと応募

令和7年度実施分のさくらの苗木70本の
寄贈先として認定



植樹イベントの概要

開催日時	令和8年2月28日(土) ※小雨決行(荒天中止) 10:00～(9:30～受付)
開催場所	HOWAパーク 津市あのかつ台五丁目757-1
内 容	〈第1部〉10:00～ 公園にさくら・笑顔が咲く植樹祭～三重県さくらプロジェクト～ 来賓祝辞、記念植樹、記念撮影、一般植樹 〈第2部〉11:00～ SAKURA育樹プロジェクト in HOWAパーク 未来へ残す夢のメモリアルプレートの制作など
主 催	〈第1部〉 津市 〈第2部〉 三幸株式会社(HOWAパーク指定管理者)
共 催	〈第1部〉 公益財団法人岡田文化財団

第1部 公園にさくら・笑顔が咲く植樹祭～三重県さくらプロジェクト～

タイムスケジュール

- 10:00 挨拶**
第1部主催者
津市長 前葉 泰幸
第2部主催者
三幸株式会社 幸田 至章
共催者
公益財団法人岡田文化財団
理事 辻 晴芳
- 10:10 岡田文化財団より苗木贈呈状受領**
- 10:15 来賓挨拶・来賓紹介**
- 10:20 植樹説明
記念撮影**
- 10:30 記念植樹**
- 10:35 一般植樹**

※タイムスケジュールの
詳細は後日ホーム
ページ等でお知らせ
します

植樹するさくら

- じんだいあけぼの
- **神代曙 70本**
公益財団法人岡田文化財団の
三重県「さくらプロジェクト」として
の植樹
 - **染井吉野 30本**
津市による植樹



第2部 SAKURA育樹プロジェクト in HOWAパーク

■ 植樹祭への参加者が楽しみながら「自然への愛着」や「思い出作り」ができるイベントを開催

スポーツアトラクション

11:00～12:00

- ・ふわふわ遊具 ・ストラックアウト
- ・グラウンドホッケー体験 など

事前申込
不要

マルシェ

10:00～14:00

複数のキッチンカーが出店予定



記念撮影用フォトスポット

満開の桜のパネルや
「植樹記念日」の看板
を設置



メモリアルプレート制作

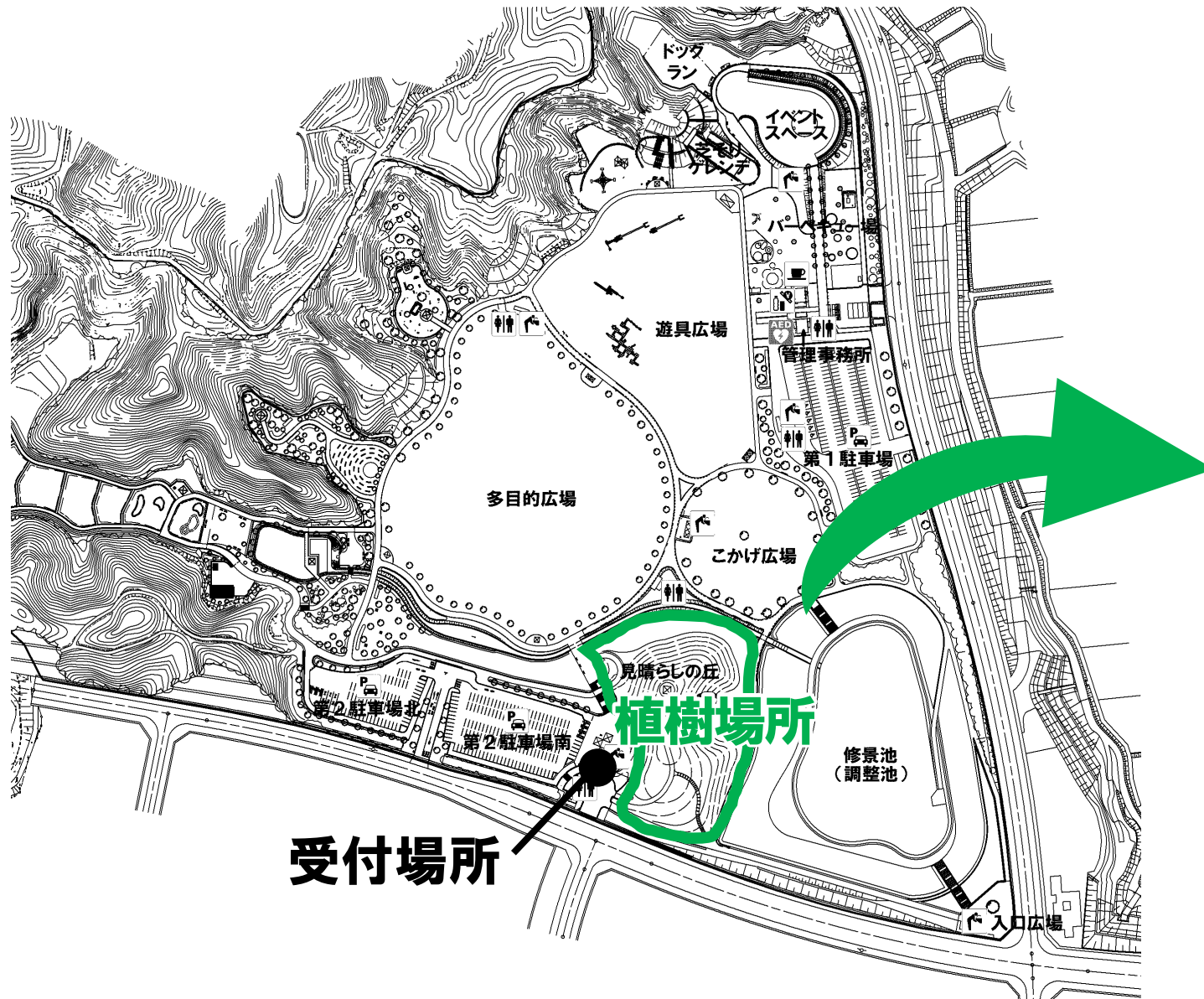
11:00～12:00

植樹したさくらのそばに立てる
小さな杭やプレートに、ご自身
の名前や将来の夢、さくらへの
メッセージを書いて、取り付け



事前
申込要

植樹位置(HOWAパーク内見晴らしの丘周辺)



- 神代曙 70本
(岡田文化財団寄贈)
- 染井吉野 30本

植樹イベント参加者の募集

植樹及びメモリアルプレート制作への参加者を募集します

募集期間

令和7年12月22日(月)～令和8年1月30日(金)

対象

津市在住の2～4名のグループ



申込方法

津市ホームページ又は市本庁舎・各総合支所・HOWAパークで配布するチラシ表面の2次元コードからお申込みください

参加費

無料（汚れても良い靴・服装でご参加下さい）

定員

一般植樹 100組（応募者多数の場合は抽選）

参加募集
専用フォーム



問い合わせ



建設部建設整備課公園整備担当
〒514-8611 津市西丸之内23番1号
TEL :059-229-3184
FAX :059-229-3345
E-Mail:229-3195@city.tsu.lg.jp

令和8年4月1日 リニューアルオープン！

フリーサイト・貸切ドッグラン

津市青山高原保健休養地



ヨガ講座



令和7年12月22日

青山高原保健休養地の経緯と概要

青山高原保健休養地の経緯

- ▼ 昭和46年～48年 三重県企業庁が管理棟等の施設を建築
- ▼ 昭和49年 三重県企業庁と当時の白山町との間で「青山高原保健休養地に関する協定書」を締結。白山町が道路等の公共施設及びキャンプ場等の利便施設を譲り受ける
- ▼ 昭和49年～ 白山町が青山高原保健休養地管理株式会社にキャンプ場等の利便施設の管理運営を委託
- ▼ 平成18年～ 津市が指定管理者制度を導入し青山高原保健休養地管理株式会社を管理者として管理運営(令和6年度 指定管理料1,000万円)

キャンプ場等のレクリエーション施設の概要

- 住民の健全なレクリエーション及び憩いの場としてキャンプ場、オートキャンプ場、バンガローなどを整備
- 気候・景観に恵まれた魅力的な高原の立地
- 青山高原保健休養地年間利用者

令和4年度	令和5年度	令和6年度
5,239人	6,068人	7,731人

指定管理者の会社概要

商号	青山高原保健休養地管理株式会社
所在地	津市白山町伊勢見 4
設立	昭和 4 3 年
資本金	3,6 5 0万円（津市出資割合 5 3.9%）
代表者	代表取締役社長 多田 哲哉
事業内容	津市施設（キャンプ場及びレクリエーション施設等）の管理運営、別荘地の維持管理

津市青山高原保健休養地 配置図



貸別荘(4人用×2)



フリーサイト・
貸切ドッグランに転用

バンガロー
(6人用×6、12人用×1、
30人用×1)



プール(25m・幼児用)



キャンプ場(BCDE)
オートキャンプ場



青山高原
保健休養地



フリーサイト・貸切ドッグランをオープン

- パターゴルフ場としての利用は、利用者のニーズとの乖離が進んだことにより、利用者数が大幅に減少する一方で、維持管理に一定の経費が必要であることから、パターゴルフ場としての利用は、令和2年4月から休止

今回、フリーサイトとドッグラン施設に転用

フリーサイト



フリードッグラン



フリーサイト

約8,000m²

- ・ キャンプ、ヨガ講座、フリードッグラン、RV車やアウトドア用品の展示会等の利用を想定

貸切ドッグラン

約2,000m²

- ・ ペットブームの再燃により施設利用者から要望が多いドッグランとして整備
- ・ 別荘に長期滞在する方の利用も想定

令和7年
12月22日(月)
予約受付
開始

新施設の利用料金



- 令和8年4月1日オープンのフリーサイトと貸切ドッグランの利用料金を設定
- 市民割引、連泊割引、平日や冬期の利用料金の割引を実施

【単位：円】

区分			条例に定められた 料金の上限額	指定管理者による設定料金					
				市民割引	連泊割引	トップ	ハイ	レギュラー	バリュー
フリーサイト	全面貸切	宿泊	66,000	2割引き	2日目から 2割引き	66,000	66,000	55,000	－
		日帰り	33,000	2割引き	－	33,000	33,000	22,000	－
	フリードッグラン		400/6h・人	2割引き	－	400	400	300	300
			600/6h・頭	2割引き	－	600	600	500	500
貸切ドッグラン			300/1h・人	2割引き	－	300	300	200	200
			500/1h・頭	2割引き	－	500	500	300	300

経営の課題と料金改定の概要

課題1

機能の魅力の低下

機能の高付加価値化
による集客強化

課題2

維持管理費の高騰

経費を抑えた効率的な
管理運営

課題3

老朽化による修繕の増大

料金適正化による
収益力向上

課題4

施設の転用（見直し）

休止施設等の
収益化

料金の改定

背景と 目的

- 令和2年から据え置いていた利用料金収入で施設の維持管理に係る経費等を賄ってきたが、昨今の物価上昇を鑑み、持続可能な施設運営の実現を図るため料金を改定
- 適切な維持管理を継続することで、利用者満足度の高い施設を目指す

主な 改定内容

- 既存施設の利用料金見直し
- リピーターの確保や長期滞在の促進を目的として市民割引と連泊割引を実施
- 閑散期の利用率向上を目的として平日や冬期の利用料金の割引を実施

既存施設の利用料金の改定①



- 令和8年4月1日利用分から既存施設の利用料金の上限額を改定
- 市民割引、連泊割引(2日目から2割引)、平日や冬期の利用料金の割引を実施 【単位:円】

区分			条例に定められた 料金の上限額		指定管理者による設定料金					
			現行	改定後	市民割引	連泊割引	トップ	ハイ	レギュラー	バリュー
水泳プール	小・中学生		410	500	400	-	-	-	-	-
	高校生以上		730	800	600	-	-	-	-	-
	幼児・付添い		200	200	-	-	-	-	-	-
貸別荘	1DK 4人用	宿泊	22,000	29,000	2割引き	○	27,500	23,100	19,800	19,800
		休憩	11,000	14,500	2割引き	-	13,750	11,550	9,900	9,900
バンガロー	6人用	宿泊	8,800	9,800	2割引き	○	9,800	9,800	8,800	7,700
		休憩	4,400	4,900	2割引き	-	4,900	4,900	4,400	3,850
バンガロー (ドッグラン 付き)	6人用	宿泊	-	11,000	2割引き	○	11,000	11,000	9,900	8,800
		休憩	-	5,500	2割引き	-	5,500	5,500	4,950	4,400
バンガロー	12人用	宿泊	16,500	18,500	2割引き	○	18,500	18,500	15,400	13,200
		休憩	8,250	9,250	2割引き	-	9,250	9,250	7,700	6,600
バンガロー	30人用	宿泊	27,500	30,800	2割引き	○	30,800	30,800	27,500	-
		休憩	13,750	15,400	2割引き	-	15,400	15,400	13,750	-

既存施設の利用料金の改定②



【単位:円】

区分			条例に定められた 料金の上限額		指定管理者による設定料金						
			現行	改定後	市民割引	連泊割引	トップ	ハイ	レギュラー	バリュー	
持込用 テントサイト			宿泊	3,300	5,600	2割引き	○	4,400	4,400	3,300	－
			日帰り入場料	330	560	2割引き	－	440	440	330	－
			日帰り使用料	－	1,100	2割引き	－	1,100	1,100	1,100	－
オートキャ ンプサイト	電源無	宿泊	4,400	6,600	2割引き	○	5,500	5,500	4,400	3,300	
	電源有	宿泊	5,500	7,700	2割引き	○	6,600	6,600	5,500	－	
	電源無	日帰り入場料	330	660	2割引き	－	660	550	440	330	
		日帰り使用料	－	1,100	2割引き	－	1,100	1,100	1,100	1,100	
	電源有	日帰り入場料	330	770	2割引き	－	770	660	550	－	
		日帰り使用料	－	1,100	2割引き	－	1,100	1,100	1,100	－	
バーベキュー ハウス			日帰り入場料	440	500	2割引き	－	500	500	500	－
			日帰り使用料	1,100	1,200	2割引き	－	1,200	1,200	1,200	－

令和8年度シーズンカレンダー



■ トップ □ レギュラー
■ ハイ ■ バリュー

令和8年4月						
日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30		

令和8年5月						
日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

令和8年6月						
日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30				

令和8年7月						
日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

令和8年8月						
日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

令和8年9月						
日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30			

令和8年10月						
日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

令和8年11月						
日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30					

令和8年12月						
日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

令和9年1月						
日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

令和9年2月						
日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28						

令和9年3月						
日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

問い合わせ

津市青山高原保健休養地

青山高原保健休養地管理株式会社(指定管理者)

電話:059-269-3226(8:30~17:00)

ホームページ:<http://www.aoyama-hoyochi.co.jp/>

休館日:毎週木曜日(祝祭日・休日の場合は翌日)、年末年始

ホームページ



Instagram



白山総合支所地域振興課

電話:059-262-7017

